

第119号

お茶の水女子大学学报

昭和62年11月1日

お茶の水女子大学庶務課

目次

関係法令	1
人 事	2
各種委員会委員	7
学 事	16
昭和63年度お茶の水女子大学推薦入学学生募集要項 （細目）	16
昭和63年度お茶の水女子大学大学院人文科学研究科 （修士課程）学生募集要項	18
お茶の水女子大学大学院人文科学研究科 （修士課程）概要	20
昭和63年度お茶の水女子大学大学院理学研究科 （修士課程）学生第2次募集要項	22
昭和63年度お茶の水女子大学大学院理学研究科 （修士課程）各専攻課程の研究概要	23
学位授与	24
諸 報	24
海外渡航	24
研 修	25
健康診断	25
レクリエーション行事	25
昭和62年9月卒業式及び学位記授与式について	26
マカウ政府教育司小学師範学校一行の来学 について	26
新任者住所	26
職員の住所等変更	26
日 誌	26

関係法令

【法 律】

- 学校教育法及び私立学校法の一部を改正する法律
（法律第88号、9月10日官報）
- 地方税法の一部を改正する法律（法律第94号、9月
22日官報）
- 所得税法等の一部を改正する法律（法律第96号、9
月25日官報）
- 公害健康被害補償法の一部を改正する法律（法律第
97号、9月26日官報）
- 勤労者財産形成促進法の一部を改正する法律（法律
第100号、9月26日官報）

【政 令】

- 大学審議会令（政令第301号、9月10日官報）
- 大学設置・学校法人審議会令（政令第302号、9月
10日官報）
- 勤労者財産形成促進法施行令の一部を改正する政令
（政令第326号、9月29日官報）

【省 令】

- 文部省設置法施行規則の一部を改正する省令（文部
省令第26号、9月10日官報）
- 私立学校法施行規則の一部を改正する省令（文部省
令第27号、9月10日官報）
- 国立の学校における授業料その他の費用に関する省
令の一部を改正する省令（文部省令第28号、9月14
日官報）

【告 示】

- 昭和63年度科学研究費補助金の計画調書の提出期間
を定める件（文部省告示第109号、9月5日官報）

人 事

○人事異動

発令年月日	氏 名	異 動 内 容	異 動 区 分	異動前の所属・官職
62. 8. 31	浅 倉 有 子	辞職承認	辞 職	大学院人間文化研究科助手
62. 9. 1	菅 本 晶 夫	助教授（理学部）	昇 任	高エネルギー物理学研究所 物理研究系助手
62. 9. 9	田 中 都 慈子	教諭（附属幼稚園） 任期62.10.20まで	臨時的任用	
62. 9. 30	三 上 岳 彦	辞職承認	辞 職	文教育学部助教授
"	塩 原 みゆき	"	"	家政学部教務職員
"	渡 邊 尚 平	高等教育局私学部学校法人調査課	併任解除	（会計課）
"	大 江 紀久子	教諭（附属高等学校） 任期62.11.10まで	臨時的任用	
62.10. 1	堀 江 充 子	助手（理学部）	採 用	
"	杉 田 孝 夫	講師（家政学部）	"	
"	松 本 美 鈴	教務職員（家政学部）	"	
"	寺 崎 弘 昭	助教授（文教育学部）	昇 任	講師（文教育学部）
"	倉 田 忠 男	教授（生活環境研究センター）	"	助教授（家政学部）
"	渡 邊 尚 平	高等教育局私学部学校法人調査課	転 任	会計課
"	熊 谷 直 男	評議員 併任の期間64. 3. 31まで	併 任	（文教育学部教授）
"	中 川 信	評議員 併任の期間64. 9. 30まで	"	"
"	酒 本 雅 之	"	"	"
"	高 村 幸 男	"	"	（理学部教授）
"	瀬 野 信 子	"	"	"
"	清 水 碩	"	"	"
"	本 田 和 子	"	"	（家政学部教授）
"	荒 川 信 彦	"	"	"
"	中 村 隆 英	"	"	"
"	植 田 幸 子	休職更新 休職期間63. 3. 31まで	休 職	教諭（附属小学校）
62.10. 5	深 澤 晴 美	教諭（附属中学校） 任期62.11.17まで	臨時的任用	

○学科主任

学 部	学 科 等	職名	氏 名
文教育学部	舞踊教育学科 (音楽教育学)	教授	大宮 誠

○非常勤職員

発令年月日	氏 名	異 動 内 容	期 間	備 考
62. 8. 31	山 田 美登里	辞職承認		文教育学部
"	柳 梨 娜	"		家政学部
62. 9. 1	川 島 史 子	教務補佐員(文教育学部)	62. 9. 1 ~ 63. 3. 31	
"	佐久間 千栄子	事務補佐員(大学院人間文化研究科)	"	
"	中 村 裕 子	教務補佐員(文教育学部)	"	
62. 9. 16	吉 沢 優 子	事務補佐員(附属図書館)	62. 9. 16 ~ 63. 3. 31	
62. 9. 18	長谷川 加津子	辞職承認		文教育学部
62. 9. 30	松 林 純 子	"		"
"	山 田 サチ子	"		理学部
"	中 嶋 純 子	"		家政学部
"	犬 塚 都 子	"		"
"	下 夷 美 幸	"		"
62. 10. 1	木 下 恭 子	教務補佐員(文教育学部)	62. 10. 1 ~ 63. 3. 31	
"	明 尾 真 弓	"	"	
"	葉 倩 瑋	事務補佐員(文教育学部)	"	
"	庄 司 宏 子	教務補佐員(文教育学部)	"	事務補佐員 から配置換
"	高 瀬 磨理子	事務補佐員(家政学部)	"	任用更新
"	内 山 良 重	"	"	"
"	田 窪 純 子	教務補佐員(家政学部)	"	
"	小 林 信 子	"	"	
"	遠 山 千代子	"	"	
62. 10. 15	武 居 久美子	辞職承認		家政学部

○非常勤講師

発令年月日	氏名	異動内容	期間	本務
62. 8. 30	山口 絢子	辞職承認		講師（家政学部）
62. 9. 1	堀野 定雄	講師（家政学部）	62. 9. 1～62. 9. 30	神奈川大学助教授
62. 9. 30	高橋 均	辞職承認		講師（文教育学部）
62.10. 1	山崎 喜比古	講師（文教育学部）	62.10. 1～63. 3. 31	東京大学助手
"	高野 真佐子	"	"	
"	狩野 久	"	"	文化庁文化財保護部 主任文化財調査官
"	吉田 孝	"	"	青山学院大学教授
"	米倉 伸之	"	"	東京大学助教授
"	中島 義一	"	"	駒沢大学教授
"	菊池 一雅	"	"	早稲田大学教授
"	滝沢 由美子	"	"	
"	寺阪 昭信	"	"	流通経済大学教授
"	門村 浩	"	"	東京都立大学教授
"	三上 岳彦	"	"	東京都立大学助教授
"	小池 正胤	"	"	東京学芸大学教授
"	松野 安男	"	"	東洋大学教授
"	清水 康幸	"	"	野間教育研究所
"	高倉 翔	"	"	筑波大学教授
"	磯田 一雄	"	"	成城大学教授
"	片岡 暁夫	"	"	筑波大学教授
"	中村 泉	"	"	帝京大学講師
"	桑野 豊	"	"	筑波大学教授
"	板谷 徹	"	"	
"	竹屋 啓子	"	"	
"	官尾 慈良	"	"	
"	海老原 修	"	"	横浜国立大学講師

発令年月日	氏名	異動内容	期間	本務
62.10.1	久保田 敬一	講師(文教育学部)	62.10.1~63.3.31	武蔵大学助教授
"	平田 慶子	"	"	東京女子体育大学助教授
"	中森 善治	"	"	玉川大学教授
"	大日向 雅美	"	"	彰栄保育専門学校講師
"	井出 嘉憲	"	"	東京大学教授
"	山本 良宣	"	"	埼玉大学教授
"	佐藤 良子	"	"	東京女子大学教授
"	富裕 京一	"	"	神田外語大学講師
"	三浦 良子	"	"	附属高等学校教諭
"	前野 典子	"	"	附属小学校教諭
"	本田 敏子	"	"	附属小学校教諭
"	宮島 静雄	講師(理学部)	"	東京理科大学助教授
"	大津賀 信	"	"	学習院大学教授
"	伊藤 清三	"	"	東京商船大学教授
"	近藤 武	"	"	東京大学教授
"	山田 俊彦	"	"	東京理科大学教授
"	足立 恒雄	"	"	早稲田大学教授
"	上坪 宏道	"	"	理化学研究所主任
"	林 利彦	"	"	東京大学助教授
"	友田 修司	"	"	東京大学助教授
"	上村 みどり	"	"	
"	安藤 亘	"	"	筑波大学教授
"	杉谷 嘉則	"	"	筑波大学助教授
"	高橋 禮子	"	"	名古屋市立大学助教授
"	片田 元己	"	"	東京都立大学助教授
"	八代 盛夫	"	"	
"	八杉 貞雄	"	"	東京大学講師

発令年月日	氏名	異動内容	期間	本務
62.10.1	武久 慎	講師(理学部)	62.10.1~63.3.31	慶応義塾大学教授
"	中村 禎里	"	"	立正大学教授
"	有賀 祐勝	"	"	東京水産大学教授
"	大沢 文夫	"	"	
"	佐渡 敏彦	"	"	放射線医学総合研究所 生理第一研究室長
"	百瀬 春生	"	"	味の素(株)中央研究所 基礎研究所主任研究員
"	古沢 満	"	"	第一製薬(株)中央研究所 副所長
"	高杉 暹	"	"	横浜市立大学教授
"	大石 道夫	"	"	東京大学教授
"	月田 承一郎	"	"	東京都臨床医学総合研究所 超微形態研究部門室長
"	佐藤 和郎	"	"	東京大学講師
"	石川 孝夫	"	"	東京理科大学教授
"	見田 宗介	講師(家政学部)	"	東京大学教授
"	瀬川 昌也	"	"	瀬川小児神経学クリニック 院長
"	鈴木 宏子	"	"	日本家庭福祉会 カウンセラー
"	戸田 昭三	"	"	東京大学教授
"	薬師 久弥	"	"	東京大学助教授
"	宮崎 基嘉	"	"	放送大学教授
"	山口 静子	"	"	味の素(株)中央研究所 主任研究員
"	山中 英明	"	"	東京水産大学助教授
"	粟飯原 景昭	"	"	国立予防衛生研究所 食品衛生部長
"	矢野 圭司	"	"	東京大学教授
"	田村 照子	"	"	文化女子大学教授
"	金田 晋	"	"	広島大学教授
"	成田 汀	"	"	
"	小見山 二郎	"	"	東京工業大学教授
"	平井 良行	"	"	

発令年月日	氏名	異動内容	期間	本務
62.10.1	上田光宏	講師(家政学部)	62.10.1~63.3.31	東京工業大学助教授
"	柴田美恵	"	"	千葉大学助教授
"	大塚宗春	"	"	早稲田大学教授
"	井上勝也	"	"	東京都老人総合研究所 心理研究室長
"	田端光美	"	"	日本女子大学教授
"	瀬沼勲	"	"	日本女子大学教授
"	正田彬	"	"	慶応義塾大学教授
"	亀高京子	"	"	東京家政学院大学教授
"	城塚登	"	"	東京大学教授
"	桜林早苗	講師(附属幼稚園)	62.10.1~62.10.31	
62.10.15	四宮陽子	辞職承認		講師(家政学部)
62.10.16	藤田英典	講師(文教育学部)	62.10.16~63.3.31	東京大学助教授

◆各種委員会委員◆

1. () は事務担当課
2. *印は委員長又は議長
3. 任期無記入は官職指定

評議会(庶務課)

官職	氏名	任期
学長	*河野重男	62.2.16~65.2.15
文教育学長	浅井清	61.10.1~63.9.30
理学部長	橋爪夏樹	61.4.1~63.3.31
家政学部長	中島利誠	62.4.2~64.4.1
大学院人間文化 研究科長	太田次郎	60.4.1~63.3.31
附図書館長	青木和夫	62.4.2~64.4.1
附学校部長	藤永保	62.2.16~65.2.15
文教育学部 教授	熊谷直男	62.10.1~64.3.31
文教育学部 教授	中川信	62.10.1~64.9.30
文教育学部 教授	酒本雅之	62.10.1~64.9.30

官職	氏名	任期
理学部 教授	清水碩	62.10.1~64.9.30
理学部 教授	高村幸男	62.10.1~64.9.30
理学部 教授	瀬野信子	62.10.1~64.9.30
家政学部 教授	本田和子	62.10.1~64.9.30
家政学部 教授	荒川信彦	62.10.1~64.9.30
家政学部 教授	中村隆英	62.10.1~64.9.30
(常時評議会に出席できる者)		
事務局長	勝谷祐一	
学生部長	細矢治夫	61.1.1~62.12.31
一般教育委員 会委員長	湯沢雍彦	62.4.1~63.3.31
教務委員 会委員長	五十嵐脩	62.4.1~63.3.31
女性文化研 究センター長	堤精二	61.6.1~63.3.31
生活環境研 究センター長	五十嵐脩	62.4.1~64.3.31

予算委員会（会計課）

官 職	氏 名	任 期
文教育学長	浅井 清	
理学部長	橋爪 夏樹	
家政学部長	中島 利誠	
大学院人間文化研究科長	太田 次郎	
文教育学部教授	式 正英	62. 4. 1~64. 3.31
文教育学部教授	中川 信	61.10. 1~63. 9.30
理学部教授	高村 幸男	62. 4. 1~64. 3.31
理学部教授	遠山 益	61. 4. 1~63. 3.31
家政学部教授	小林 彰夫	61. 4. 1~63. 3.31
家政学部教授	中村 隆英	62. 4. 1~64. 3.31
大学院人間文化研究科教授	浅海 重夫	62. 4. 1~64. 3.31
附図書館長	*青木 和夫	
女性文化研究センター長	堤 精二	
生活環境研究センター長	五十嵐 脩	
事務局長	勝谷 祐一	
学生部長	細矢 治夫	
会計課長	東山 四孝也	

施設計画委員会（施設課）

官 職	氏 名	任 期
学 長	*河野 重男	
文教育学長	浅井 清	
理学部長	橋爪 夏樹	
家政学部長	中島 利誠	
大学院人間文化研究科長	太田 次郎	
文教育学部教授	式 正英	62.10. 1~64. 9.30
文教育学部教授	宮島 喬	62.10. 1~64. 9.30
理学部教授	前田 侯子	61. 4. 1~63. 3.31
理学部教授	能村 堆子	62. 4. 1~63. 3.31

家政学部教授	小林 彰夫	61. 4. 1~63. 3.31
家政学部教授	板倉 壽郎	61. 4. 1~63. 3.31
大学院人間文化研究科教授	浅海 重夫	62. 4. 1~64. 3.31
附図書館長	青木 和夫	
附学校部長	藤永 保	
女性文化研究センター長	堤 精二	
生活環境研究センター長	五十嵐 脩	
事務局長	勝谷 祐一	
学生部長	細矢 治夫	
一般教育委員会委員長	湯沢 雅彦	

館山施設計画委員会（施設課）

官 職	氏 名	任 期
理学部長	*橋爪 夏樹	
文教育学部教授	加賀 秀夫	61. 4. 1~63. 3.31
文教育学部教授	森下 はるみ	62.10. 1~64. 9.30
理学部教授	瀬野 信子	61.10. 1~63. 9.30
家政学部助教授	本間 清一	61.10. 1~63. 9.30
理学部附属海実験所助教授	根本 心一	
附属高等学校教頭	石田 光子	
附属中学校教頭	旭 スズエ	
附属小学校教頭	萩原 栄	
附属幼稚園教頭	村石 京	
学生部長	細矢 治夫	
事務局長	勝谷 祐一	
会計課長	東山 四孝也	
施設課長	小牧 幸夫	

廃水管理委員会（施設課）

官 職	氏 名	任 期
文教育学部教授	浅海 重夫	61.10. 1~63. 9.30
理学部教授	清水 碩	61.10. 1~63. 9.30

官 職	氏 名	任 期
理学部 助教授	富永靖徳	61.10.1~63.9.30
理学部 助教授	永野 肇	61.10.1~63.9.30
家政学 部助教授	小川昭二郎	61.10.1~63.9.30
家政学 部助教授	久保田紀久枝	61.10.1~63.9.30
生活環境研 究センター教授	*五十嵐 脩	61.10.1~63.9.30
附属高等学校 教諭	石井朋子	
附属中学校 教諭	佐々木和枝	
会計課長	東山四孝也	
施設課長	小牧幸夫	

レクリエーション運営委員会（庶務課）

官 職	氏 名	任 期
事務局長	*勝谷祐一	
庶務課長	吉田 茂	
会計課長	東山四孝也	
施設課長	小牧幸夫	
学生課長	久米康之	
厚生課長	嶋倉英一	
入学主幹	樋口 武	
文教育学部 事務部長	磯崎昭男	
理学部 事務部長	福本健弥	
家政学部 事務部長	豊田広一	
附属図書館 事務部長	浦田 要	
庶務課長 補佐	細井隆一	
会計課長 補佐	高田滋郎	
学生課長 補佐	薄葉 章	
大学院人間文化 研究科事務室長	岩崎哲昌	
附属学校部 事務室長	高橋 傳	

入学試験委員会（入学主幹室）

官 職	氏 名	任 期
学 長	*河野重男	
文教育学 部長	浅井 清	
理学部長	橋爪夏樹	
家政学部長	中島利誠	
文教育学部 教授	上野浩道	62.4.1~64.3.31
文教育学部 助教授	山本秀行	61.4.1~63.3.31
理学部 教授	小川洋輔	61.4.1~63.3.31
理学部 助教授	大橋裕二	62.4.1~64.3.31
家政学部 教授	富田 守	61.4.1~63.3.31
生活環境研 究センター教授	倉田忠男	62.4.1~64.3.31
学生部長	細矢治夫	
事務局長	勝谷祐一	
保健管理 センター所長	奥野 剛	
電子計算機 室長	伊藤厚子	

入学者選抜方法研究委員会（入学主幹室）

官 職	氏 名	任 期
文教育学部 教授	市川 孝	61.4.1~63.3.31
文教育学部 教授	須賀哲夫	62.4.1~64.3.31
理学部 教授	柴田文明	61.4.1~63.3.31
理学部 助教授	永野 肇	62.8.1~64.3.31
家政学部 助教授	森田 明	62.4.1~64.3.31
家政学部 助教授	飯長喜一郎	61.4.1~63.3.31
学生部長	*細矢治夫	
教務委員会 委員長	五十嵐 脩	
一般教育 委員会委員長	湯沢雍彦	

教務委員会（学生課）

官 職	氏 名	任 期
文教育学部 教授	上野 浩道	61. 4. 1~63. 3.31
文教育学部 助教授	内藤 博夫	62. 4. 1~64. 3.31
理学部 教授	清水 碩	61. 4. 1~63. 3.31
理学部 教授	松田 千鶴子	62. 4. 1~64. 3.31
家政学部 教授	本田 和子	62. 4. 1~64. 3.31
生活環境研究 センター教授	*五十嵐 脩	61. 4. 1~63. 3.31
一般教育 委員会委員長	湯沢 雍彦	
学生部長	細矢 治夫	

一般教育委員会（入学主幹室）

官 職	氏 名	任 期
文教育学部 教授	酒本 雅之	61. 4. 1~63. 3.31
文教育学部 教授	石川 宏	62. 4. 1~64. 3.31
理学部 教授	清水 碩	61. 4. 1~63. 3.31
理学部 教授	松田 千鶴子	62. 4. 1~64. 3.31
家政学部 教授	*湯沢 雍彦	61. 4. 1~63. 3.31
家政学部 助教授	本間 清一	62. 4. 1~64. 3.31
学生部長	細矢 治夫	

教育実習専門委員会（学生課）

官 職	氏 名	任 期
附 学 校 部 属 長	藤 永 保	
文教育学部 助教授	*宮原 修	62. 4. 1~64. 3.31
理学部 教授	松田 千鶴子	61. 4. 1~63. 3.31
家政学部 助教授	黒田 淑子	61. 4. 1~63. 3.31
教務委員会教職 課程担当委員	内藤 博夫	62. 4. 1~64. 3.31
附 高 等 学 校 属 長	式 正 英	
附 中 学 校 属 長	新 関 滋 也	
附 小 学 校 属 長	井 内 昇	

附 幼 稚 園 属 長	小 川 剛	
附 属 高 等 学 校 教 育 実 習 主 任	久 保 昌	
附 属 中 学 校 教 育 実 習 主 任	高 宮 典 夫	
附 属 小 学 校 教 育 実 習 主 任	黒 部 善 之	
附 属 幼 稚 園 教 育 実 習 主 任	豊 田 一 秀	

学生委員会・学寮委員会・学生会館運営委員会
(学生課・厚生課)

官 職	氏 名	任 期
文教育学部 助教授	安田 次郎	62.10. 1~63. 9.30
文教育学部 講 師	羽 入 佐和子	62. 4. 1~63. 3.31
理 学 部 助 教 授	*富 永 靖 徳	62. 4. 1~63. 3.31
理 学 部 助 教 授	前 田 ミチエ	62.10. 1~63. 9.30
家 政 学 部 助 教 授	無 藤 隆	62. 4. 1~63. 3.31
家 政 学 部 助 教 授	篠 塚 英 子	62.10. 1~63. 9.30
学生部長	細矢 治夫	

組織運営検討委員会（庶務課）

官 職	氏 名	任 期
学 長	*河 野 重 男	
文 教 育 学 部 学 長	浅 井 清	
理 学 部 長	橋 爪 夏 樹	
家 政 学 部 長	中 島 利 誠	
大 学 院 人 間 文 化 研 究 科 長	太 田 次 郎	
附 図 書 館 属 長	青 木 和 夫	
附 学 校 部 属 長	藤 永 保	
学 生 部 長	細 矢 治 夫	
事 務 局 長	勝 谷 祐 一	

将来構想検討委員会（庶務課）

官 職	氏 名	任 期
文教育学部 教授	徳丸吉彦	61.10.1~63.9.30
文教育学部 助教授	土屋賢二	61.10.1~63.9.30
理学部 教授	伊藤厚子	61.10.1~63.9.30
理学部 助教授	大橋裕二	62.8.1~63.9.30
家政学部 教授	小林彰夫	62.4.2~63.9.30
家政学部 教授	富田守	61.10.1~63.9.30
大学院人間文化 研究科教授	*藤永保	61.10.1~63.9.30
生活環境研究 センター教授	大橋昌子	61.10.1~63.9.30

外国人留学生委員会（学生課）

官 職	氏 名	任 期
文教育学部 教授	*水谷信子	
文教育学部 講師	平田悦朗	
文教育学部 教授	徳丸吉彦	62.4.1~64.3.31
理学部 助教授	芦原坦	62.8.1~64.3.31
家政学部 助教授	袖井孝子	62.4.1~64.3.31
大学院人間文化 研究科教授	荒川信彦	62.4.1~64.3.31
学生部長	細矢治夫	

食堂運営委員会（厚生課）

官 職	氏 名	任 期
学生部長	*細矢治夫	
理学部 助教授	富永靖徳	62.4.1~63.3.31
家政学部 教授	島田淳子	62.4.1~63.3.31
家政学部 助教授	久保田紀久枝	62.4.1~63.3.31
附属高等 学校教諭	小竹千香子	62.4.1~63.3.31
事務局長	勝谷祐一	
会計課長	東山四孝也	
学生課長	久米康之	
厚生課長	嶋倉英一	

家政学部 学部長	筑井克己	
学生自治会 委員長	大和田幸子	
小石川寮 運営委員長	大沼葉子	
大山寮 運営委員長	池田菜穂子	

事務改善研究委員会（庶務課）

官 職	氏 名	任 期
事務局長	*勝谷祐一	
庶務課長	吉田茂	
会計課長	東山四孝也	
施設課長	小牧幸夫	
学生課長	久米康之	
厚生課長	嶋倉英一	
入学主幹	樋口武	
庶務課長 補佐	細井隆一	
会計課長 補佐	高田滋郎	
学生課長 補佐	薄葉章	
文教育学部 事務部長	磯崎昭男	
理学部 事務部長	福本健弥	
家政学部 事務部長	豊田広一	
附属図書館 事務部長	浦田要	

発明委員会（庶務課）

官 職	氏 名	任 期
文学部 教育部長	浅井清	61.10.1~63.9.30
理学部長	*橋爪夏樹	61.4.1~63.3.31
家政学 部部長	中島利誠	62.4.2~64.4.1
文教育学部 教授	須賀哲夫	61.10.1~63.9.30
理学部 教授	伊藤厚子	61.10.1~63.9.30
理学部 教授	太田次郎	61.10.1~63.9.30
家政学部 教授	小林彰夫	61.10.1~63.9.30
家政学部 教授	小川昭二郎	61.10.1~63.9.30

防災委員会 (会計課)

官 職	氏 名	任 期
学 長	*河野重男	
文学部 教 育 長	浅井清	
理 学 部 学 長	橋爪夏樹	
家 政 学 部 学 長	中島利誠	
大学院 人間文化 研究科 長	太田次郎	
附 属 図 書 館 長	青木和夫	
附 属 学 校 部 長	藤永保	
学 生 部 長	細矢治夫	
保 健 管 理 セ ン タ ー 所 長	奥野剛	
事 務 局 長	勝谷祐一	
庶 務 課 長	吉田茂	
会 計 課 長	東山四孝也	
施 設 課 長	小牧幸夫	
学 生 課 長	久米康之	
厚 生 課 長	嶋倉英一	

共用体育施設等管理運営委員会 (学生課)

官 職	氏 名	任 期
学 生 部 長	細矢治夫	
附 属 学 校 部 長	藤永保	
文 教 育 学 部 教 授	*加賀秀夫	61. 6. 16~63. 6. 15
会 計 課 長	東山四孝也	
学 生 課 長	久米康之	

購入物品機種選定委員会 (会計課)

官 職	氏 名	任 期
文 教 育 学 部 教 授	*浅海重夫	61. 4. 1~63. 3. 31
文 教 育 学 部 助 教 授	須賀哲夫	61. 4. 1~63. 3. 31
理 学 部 教 授	伊藤厚子	61. 4. 1~63. 3. 31

理 学 部 教 授	遠山益	61. 7. 2~63. 3. 31
家 政 学 部 教 授	小林彰夫	61. 4. 1~63. 3. 31
家 政 学 部 教 授	石川欣造	61. 4. 1~63. 3. 31

公開講座委員会 (入学主幹室)

官 職	氏 名	任 期
文 教 育 学 部 教 授	熊谷直男	61. 1. 20~63. 1. 19
文 教 育 学 部 教 授	石川宏	61. 1. 20~63. 1. 19
文 教 育 学 部 教 授	徳丸吉彦	61. 1. 20~63. 1. 19
理 学 部 助 教 授	富永靖徳	61. 1. 20~63. 1. 19
理 学 部 助 教 授	福田豊	61. 1. 20~63. 1. 19
理 学 部 助 教 授	石和貞男	61. 1. 20~63. 1. 19
家 政 学 部 教 授	*本田和子	61. 1. 20~63. 1. 19
家 政 学 部 助 教 授	森田明	61. 1. 20~63. 1. 19
家 政 学 部 助 教 授	小池三枝	61. 10. 1~63. 1. 19
学 生 部 長	細矢治夫	

大学院研究科連絡委員会 (庶務課)

官 職	氏 名	任 期
学 長	*河野重男	
人 文 学 科 研 究 科 長	浅井清	
理 学 研 究 科 学 長	橋爪夏樹	
家 政 学 科 研 究 科 長	中島利誠	
人 文 学 科 研 究 科 教 授	尾田幸雄	62. 4. 1~64. 3. 31
人 文 学 科 研 究 科 教 授	森隆夫	62. 4. 1~64. 3. 31
理 学 研 究 科 教 授	遠山益	62. 4. 1~64. 3. 31
理 学 研 究 科 教 授	瀬野信子	62. 4. 1~64. 3. 31
家 政 学 科 研 究 科 教 授	田口恒夫	62. 4. 1~64. 3. 31
家 政 学 科 研 究 科 教 授	水野悌一	62. 4. 1~64. 3. 31

保健管理センター運営委員会（厚生課）

官 職	氏 名	任 期
保健管理センター所長	*奥野 剛	
文教育学部教授	酒本雅之	61. 10. 1~63. 9. 30
文教育学部助教授	石黒節子	61. 10. 1~63. 9. 30
理学部教授	池田宏信	62. 9. 16~64. 9. 15
理学部助教授	今野美智子	62. 9. 16~64. 9. 15
家政学部教授	島田淳子	61. 9. 16~63. 9. 15
家政学部助教授	水野梯一	61. 9. 16~63. 9. 15
附属高等学校論	古山 泉	61. 4. 1~63. 3. 31
附属小学校論	横山善実	61. 4. 1~63. 3. 31
文教育学部教授	興水 はる海	
理学部教授	太田次郎	
家政学部教授	富田 守	
学生部長	細矢治夫	
事務局長	勝谷祐一	

学芸員課程委員会（文教育学部）

官 職	氏 名	任 期
文教育学部教授	上野 浩道	
文教育学部教授	小川 剛	
文教育学部助教授	*鷹野 光行	
文教育学部助教授	坂本 満	61. 10. 1~63. 9. 30
文教育学部助教授	青木 和夫	61. 10. 1~63. 9. 30
文教育学部助教授	内藤 博夫	62. 4. 1~63. 9. 30
文教育学部助教授	堤 精二	61. 10. 1~63. 9. 30
理学部助教授	山下 貴司	61. 10. 1~63. 9. 30
家政学部助教授	板倉 壽郎	61. 10. 1~63. 9. 30

理学部附属臨海実験所運営委員会（理学部）

官 職	氏 名	任 期
理学部長	*橋爪夏樹	
理学部附属臨海実験所所長	根本 心一	
理学部助教授	馬場 昭次	62. 4. 1~63. 3. 31
理学部助教授	富永 靖徳	61. 4. 1~63. 3. 31
理学部助教授	松本 勲武	61. 4. 1~63. 3. 31
理学部助教授	渡辺 洋子	61. 4. 1~63. 3. 31
文教育学部教授	井内 昇	61. 4. 1~63. 3. 31
文教育学部助教授	粟原 尚子	62. 4. 1~64. 3. 31
家政学部助教授	本間 清一	61. 4. 1~63. 3. 31
生活環境研究センター教授	大橋 昌子	61. 4. 1~63. 3. 31
会計課長	東山 四孝也	
施設課長	小牧 幸夫	

電子計算機室運営委員会（理学部）

官 職	氏 名	任 期
理学部長	*橋爪夏樹	
電子計算機室長	伊藤 厚子	
電子計算機室副室長	細矢治夫	61. 4. 1~63. 3. 31
理学部助教授	小川 洋輔	62. 4. 1~63. 3. 31
理学部助教授	富永 靖徳	61. 4. 1~63. 3. 31
理学部助教授	大橋 裕二	61. 4. 1~63. 3. 31
理学部助教授	馬場 昭次	62. 4. 1~64. 3. 31
文教育学部助教授	今西 典子	61. 4. 1~63. 3. 31
生活環境研究センター教授	倉田 忠男	61. 4. 1~63. 3. 31
事務局長	勝谷祐一	
会計課長	東山 四孝也	

理学部ラジオアイソトープ実験室運営委員会
(理学部)

官 職	氏 名	任 期
理学部長	*橋爪夏樹	
RI実験室長	清水 碩	
放射線取扱 主任者	所 哲 司	
文教育学部 教授	浅海重夫	62.10. 1~63. 3.31
理学部 教授	田中 翠	61.10. 1~63. 9.30
理学部 教授	太田次郎	61.10. 1~63. 9.30
理学部 教授	松本勲武	61.10. 1~63. 9.30
生活環境研究 センター教授	五十嵐 脩	61.10. 1~63. 9.30
家政学部 教授	荒川信彦	62.10. 1~64. 9.30

理学部極低温実験室運営委員会 (理学部)

官 職	氏 名	任 期
理学部長	*橋爪夏樹	
極低温実験 室長	伊藤厚子	
理学部 教授	田中 翠	61. 4. 1~63. 3.31
理学部 教授	清水 碩	61. 4. 1~63. 3.31
理学部 教授	福田 豊	61. 4. 1~63. 3.31
生活環境研究 センター助教授	富永典子	61. 4. 1~63. 3.31
保安監督者	所 哲 司	

附属図書館運営委員会 (附属図書館)

官 職	氏 名	任 期
附属図書館長	*青木和夫	
文教育学部 助教授	白藤禮幸	61.10. 1~63. 9.30
文教育学部 助教授	富山太佳夫	61. 4. 1~63. 3.31
理学部 教授	松本勲武	61. 4. 1~63. 3.31
理学部 講師	亀井 理	61. 4. 1~63. 3.31
家政学部 助教授	小池三枝	62. 4. 1~63. 3.31

生活環境研究 センター助教授	富永典子	62. 4. 1~64. 3.31
一般教育委員 会委員長	湯沢雅彦	

女性文化研究センター運営委員会 (附属図書館)

官 職	氏 名	任 期
女性文化研究 センター長	*堤 精 二	
文教育学部 部長	浅井 清	
理学部長	橋爪夏樹	
家政学部長	中島利誠	
大学院人間文化 研究科長	太田次郎	
附属図書館長	青木和夫	
女性文化研究 センター教授	原 ひろ子	
女性文化研究 センター講師	館 かおる	
文教育学部 教授	大口 勇次郎	61. 4. 23~63. 4.22
理学部 教授	前田 侯子	61. 4. 23~63. 4.22
家政学部 教授	本田和子	61.10. 1~63. 4.22
事務局長	勝谷祐一	

女性文化研究センター研究委員会 (附属図書館)

官 職	氏 名	任 期
女性文化研究 センター長	*堤 精 二	
女性文化研究 センター教授	原 ひろ子	
女性文化研究 センター講師	館 かおる	
文教育学部 教授	佐藤 保	62. 1. 1~63.12.31
文教育学部 教授	水谷信子	62. 1. 1~63.12.31
理学部 教授	細矢治夫	62. 1. 1~63.12.31
家政学部 助教授	袖井孝子	62. 1. 1~63.12.31

生活環境研究センター運営委員会（家政学部）

官 職	氏 名	任 期
生活環境研究センター長	*五十嵐 脩	
文教教育学部長	浅井 清	
理学部長	橋爪 夏樹	
家政学部長	中島 利誠	
生活環境研究センター教授	大橋 昌子	
生活環境研究センター教授	倉田 忠男	
生活環境研究センター助教授	富永 典子	
文教教育学部教授	浅海 重夫	62. 4. 1~64. 3. 31
理学部教授	能村 堆子	61. 4. 1~63. 3. 31
家政学部教授	小林 彰夫	61. 4. 1~63. 3. 31
家政学部教授	石川 欣造	61. 4. 1~63. 3. 31
事務局長	勝谷 祐一	

生活環境研究センター研究委員会（家政学部）

官 職	氏 名	任 期
生活環境研究センター長	*五十嵐 脩	
生活環境研究センター教授	大橋 昌子	
生活環境研究センター教授	倉田 忠男	
生活環境研究センター助教授	富永 典子	
文教教育学部教授	浅海 重夫	62. 7. 1~64. 6. 30
文教教育学部教授	森下 はるみ	62. 7. 1~64. 6. 30
理学部助教授	松本 勲武	62. 7. 1~64. 6. 30
理学部助教授	清水 碩	62. 7. 1~64. 6. 30
家政学部助教授	無藤 隆	62. 7. 1~64. 6. 30
家政学部教授	島田 淳子	62. 4. 1~64. 3. 31
家政学部教授	板倉 寿郎	62. 7. 1~64. 6. 30
家政学部教授	中村 隆英	62. 4. 1~64. 3. 31

附属学校委員会（附属学校部）

官 職	氏 名	任 期
附属学校部長	*藤 永 保	
文教教育学部教授	春日 喬	62. 4. 1~64. 3. 31
理学部教授	沢島 侑子	61. 4. 1~63. 3. 31
家政学部教授	田口 恒夫	61. 4. 1~63. 3. 31
事務局長	勝谷 祐一	
附属小学校長	井内 昇	
附属中学校長	新関 滋也	
附属高等学校長	式 正英	
附属幼稚園長	小川 剛	
附属小学校教頭	萩原 栄	
附属中学校教頭	旭 スズエ	
附属高等学校教頭	石田 光子	
附属幼稚園教頭	村石 京	

附属学校教育研究委員会（附属学校部）

官 職	氏 名	任 期
附属学校部長	*藤 永 保	
文教教育学部教授	市川 孝	61. 4. 1~63. 3. 31
理学部教授	松田 千鶴子	61. 4. 1~63. 3. 31
家政学部教授	中村 隆英	61. 10. 1~63. 3. 31
教育学科助教授	宮原 修	62. 4. 1~64. 3. 31
児童学科助教授	黒田 淑子	61. 4. 1~63. 3. 31
附属小学校長	井内 昇	
附属中学校長	新関 滋也	
附属高等学校長	式 正英	
附属幼稚園長	小川 剛	
附属小学校教頭	萩原 栄	
附属中学校教頭	旭 スズエ	

附属高等学校教頭	石田光子	
附属幼稚園教頭	村石京	
附属小学校教諭	流田直	62. 4. 1～64. 3. 31
附属小学校教諭	長坂利厚	61. 4. 1～63. 3. 31
附属中学校教諭	佐々木和枝	61. 4. 1～63. 3. 31

附属中学校教諭	井上泰次	62. 4. 1～64. 3. 31
附属高等学校教諭	村井利行	61. 4. 1～63. 3. 31
附属高等学校教諭	小田川恭子	61. 4. 1～63. 3. 31
附属幼稚園教諭	村山英子	61. 4. 1～63. 3. 31
附属幼稚園教諭	豊田一秀	61. 4. 1～63. 3. 31

学 事

○昭和63年度お茶の水女子大学推薦入学学生募集要項（細目）

1. 学科別募集人員

学 科	募 集 人 員
数 学 科	入学定員のうち 7名以内
物 理 学 科	入学定員のうち 5名以内
生 物 学 科	入学定員のうち 7名以内

2. 出願資格及び推薦の要件

昭和63年3月高等学校卒業見込みの女子で、真理の探求に対し強い憧憬と意欲を抱き、かつ、高等学校長が次の①又は②のいずれかに該当すると認め、責任をもって推薦できる者。

- ① 調査書の学習成績概評がAの者
- ② 志望学科に関連する科目において特に優れた能力と意欲を有する者

3. 出願書類等

- (1) 推薦入学出願カード（本学所定のもの。）
- (2) あて名票3枚（合格通知等に使用するので、本学所定の用紙に志願者の住所・氏名・郵便番号を記入すること。郵便切手は貼付しないでよい。）
- (3) 調 査 書（高等学校長が作成し、厳封したものの。）
- (4) 推 薦 書（本学所定の用紙に高等学校長が作成し、厳封したもの。）
- (5) 志望理由書（本学所定のもの。）
- (6) 検 定 料 12,000円（郵便為替として受取人指定欄に「お茶の水女子大学」とのみ書くこと。）

注) 1. 第一次選考の不合格者に対しては、10,000円を返還する。

2. 上記の1に該当する者は、昭和63年3月31日までに申し出ること。

3. なお、上記1の場合以外は、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しない。

(7) 受験票返送用封筒（本学所定の封筒に志願者の住所・氏名・郵便番号を記入し、「260円郵便切手（速達料を含む。）」を貼付すること。）

(8) 電子郵便あて名用紙（本学所定のもの。）

4. 出願方法

(1) 出願書類の提出は、本学所定の封筒を用い、高等学校長が厳封の上、必ず書留速達で郵送すること。

注. 本学部では出願書類を受理したときは、直ちに「受験票」を送付するので出願書類発送後7日間たっても未着のときは下記の出願書類送付先に問い合わせること。

(2) 送 付 先

〒112 東京都文京区大塚2-1-1

お茶の水女子大学 理学部事務部

5. 出願期間

昭和62年11月11日（水）～11月17日（火）（締切日までの消印があれば有効。）

6. 選考方法

選考は、次の第一次・第二次に分けて行う。

① 第一次選考 出願書類による書類選考を行い、昭和62年12月1日(火)までに、その結果を合格者には、「第一次選考合格通知書(口述試験集合時間併記。)」及び「電子郵便」で通知し、合格とならなかった者には、「第一次選考結果通知書」を送付する。

② 第二次選考 第一次選考合格者に対し、志望学科による口述試験を昭和62年12月7日(月)に行い、書類選考及び口述試験の結果を総合して合否を判定する。

注. 第一次選考合格者は、指定された時間までに「第一次選考合格通知書」及び「受験票」を持参の上、理学部事務部(2号館)受付に出頭し係員の指示に従うこと。

7. 合格発表等

(1) 合格者の発表は、昭和62年12月10日(木)午後、学内本部棟前掲示板に発表するとともに、合格者には「合格通知書」及び「入学関係書類」を、合格とならなかった者には「結果通知書」を送付し、併せて推薦高等学校長に被推薦者の合否を文書で通知する。(注. 電話等による合否の問い合わせには一切応じない。)

(2) 合格者は、本学及び他の国公立大学等(私立産業医科大学を含み、大阪府立大学工学部を除く。)の第2次試験を受験することはできない。

ただし、合格者が極めて特殊な事情により入学を辞退する場合は、入学手続に替えて、昭和63年1月11日(月)・12日(火)に、その理由を付した「推薦入学辞退願(様式任意)」を推薦をうけた高等学校長の連署を得て、本学理学部事務部に提出すること。

なお、入学辞退が許可されない場合には、本学及び他の国公立大学等の第2次試験を受験することはできない。

8. 入学手続

(1) 入学手続は、昭和63年1月11日(月)・12日(火)に完了すること。

(2) 上記期日に入学手続が行われない場合には、本学及び他の国公立大学等の第2次試験を受験することはできない。

ただし、上記7.(2)による入学辞退手続により入学辞退を許可された者を除く。

(3) 入学手続には、次の関係書類等が必要なので手続当日持参すること。

① 提出書類 誓書・保証書

② 入学金 180,000円

なお、授業料150,000円(年額300,000円・前期分)の納入時期については、別途通知する。

9. 合格とならなかった者の取扱い

合格とならなかった者は、本学の一般志願者として、昭和63年3月5日(土)に実施する第2次学力検査に出願することができる。

なお、本学部に出願する者は、「昭和63年度お茶の水女子大学学生募集要項(細目)」(11月中旬頃から配付の予定)に添付されている次の関係書類を昭和63年2月1日(月)から2月10日(水)(締切日までの消印があれば有効)までに本学所定の封筒を用い書留速達で理学部事務部あてに郵送すること。

① 入学志願者マーク・カード

② 出願カード(「共通第1次学力試験成績請求票(回B日程大学提出用)」を貼付したもの。)

③ 検定料 12,000円

④ 検定料納付書

⑤ 受験票返送用封筒

10. 出願等に関する問い合わせ

出願等に関して不明な点があるときは、郵便により、返信用封筒(切手貼付のこと。)を同封して、下記に問い合わせること。

お茶の水女子大学 理学部事務部

〒112 東京都文京区大塚2-1-1

昭和63年度お茶の水女子大学大学院人文科学研究科（修士課程）

学生募集要項

1. 専攻名および募集人員

専攻名	募集人員	専攻名	募集人員
哲学専攻 { 哲学 倫理 美学 社会学 }	8	中国文学専攻	4
史学専攻 { 日本史 東洋史 西洋史 }	8	英文学専攻	8
地理学専攻	6	教育学専攻 { 教育学 心理学 }	12
日本文学専攻	8	舞踊教育学専攻 { 舞踊教育学 遊戯学 動作学 音楽学 音演学 }	10

2. 修業年限 2年

3. 出願資格 下記該当の女子とする。

1. 大学を卒業した者、および昭和63年3月卒業見込の者
2. 学校教育法施行規則第70条の規定により、本学の大学院において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

4. 出願手続

- (1) 入学願書 用紙は本学で交付
- (2) 卒業（または見込）証明書
- (3) 推薦書 指導教官または主任教官等により作成されたもの（形式随意）
- (4) 調査書 大学院修士課程入学選抜実施要項に基づく調査書。用紙は本学で交付
- (5) 健康診断書 用紙は本学で交付
- (6) 写真 上半身、出願前3か月以内に撮影したもの。大きさ名刺型。3枚、願書の指定欄にはる。
- (7) 返信用封筒 郵送の場合に限り、あて先を表記し、60円切手をはる。
- (8) 受験許可書 在職中のものは所属長の許可書を添えること。

前期書類を一括し、入学検定料（20,000円）を添え、所定の期日までに本学に提出のこと。ただし、郵送するときは書留郵便とし、検定料は郵便為替で、受取人欄に「お茶の水女子大学」と明記し、封筒に「大学院人文科学研究科入学願書」と朱書する。

5. 出願期日・願書受付場所

- (1) 1月13日（水）から1月19日（火）までの間、休日を除き毎日午前9時から午後3時まで。ただし、土曜日は午前11時30分まで。なお、郵送の場合は締切日が過ぎても昭和63年1月19日以前の消印のあるものに限り受け付ける。
- (2) 受付場所 〒112 東京都文京区大塚2丁目1番1号 本学文教育学部事務部（地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅、有楽町線護国寺駅、又は都バス大塚二丁目下車）

6. 選考期日・時間割および試験場所

- (1) 選考期日 昭和63年2月1日（月）
2月2日（火）
- (2) 筆記試験・口述試験時間割

専攻名		2/1 筆記試験科目		2/2 口述試験 (10:00～)	備考
		外国語 (10:00～11:30)	専門科目 (13:00～15:00)		
哲学専攻	哲学	英・独・仏・中国語の中から1か国語を選択する。	哲学	左の専門科目および英・独・仏語のうち左記外国語試験で選択しなかった1か国語	学士論文提出可能な者は願書と同時に提出すること。
	倫理学		倫理学		
	美学		美学		
	社会学		社会学		
史学専攻	日本史学	ただし、中国文学専攻志望者が中国語を、英文学専攻志望者が英語を選択することはできない。	日本史学		学士論文提出可能な者は願書と同時に提出すること。
	東洋史学		東洋史学		
	西洋史学		西洋史学		
地理学専攻			地理学		註ハ、参照
日本文学専攻			国文学および国語学		学士論文提出可能な者は願書と同時に提出すること。
中国文学専攻			中国語学および中国文学		学士論文提出可能な者は願書と同時に提出すること。
英文学専攻		英語・英語学および英米文学	学士論文提出可能な者は願書と同時に提出すること。		
教育学専攻	教育学	教育学	教育学	学士論文提出可能な者は願書と同時に提出すること。	
	心理学	心理学			
舞踊教育学専攻	舞踊教育学	舞踊学および論文 論文は志望する講座出題の課題を選択する。	舞踊実技を課することがある。		
	遊戯学				
	動作学	西洋音楽史または日本音楽史	演奏(任意の楽器または声、曲目は自由)を課することがある。	学士論文提出可能な者は願書と同時に提出すること。	
	音楽学				
演奏学	10分程度の演奏実技(曲目は自由)を課する。				

註 イ. 上記の選択科目については出願の際届け出るものとする。

ロ. 口述試験は主として志望する専攻又は学士論文について行う。

ハ. 地理学専攻の筆記試験には学士論文もしくは、これに準じる研究の要旨記述を含ませることがある。

ニ. 学士論文(上記、提出を指示された専攻志望者のみ)を提出できない事情のある者はその旨申し出ること。

ホ. 舞踊教育学専攻(舞踊教育学、遊戯学、

動作学)志望者に課す専門科目の論文は、志望する専攻に応じ課題のうちから選択し、論文(2,000字程度)を作成する。

(3) 試験場所 お茶の水女子大学(東京都文京区大塚2丁目1番1号)

7. 検定料・入学料および授業料

検定料 20,000円

入学料 180,000円

授業料(年間) 300,000円

8. 合格者発表

昭和63年2月8日(月)12時頃、学内に氏名を掲示する。

合格通知書は、文教育学部事務室で交付する(受験票持参のこと)。都合により当日、来学できない合格者には、本人に郵送する。

9. 注意事項

(1) 同一年度に本研究科内の2つ以上の専攻に出願することはできない。

(2) 出願手続後はどんな事情があっても、書類の変更および検定料の払戻しの要求には応じない。

(3) 合格、不合格に関する郵便、電信、電話等による問い合わせには一切応じない。

昭和62年11月

〒112 東京都文京区大塚2丁目1番1号

お茶の水女子大学

電話：東京(03)943-3151(大代表)

お茶の水女子大学大学院人文科学研究科修士課程概要

1. 目的および使命

本学大学院は本学の目的、使命に則り、学術の理論および応用を教授研究し、その深奥を究めて、文化の進展に寄与することを目的とする。

2. 修業年限 2年

3. 専攻および学生定員 人文科学研究科に次の専攻をおき学生定員は次のとおりとする。

専攻名	入学定員	総定員	専攻名	入学定員	総定員
哲学専攻	8	16	中国文学専攻	4	8
史学専攻	8	16	英文学専攻	8	16
地理学専攻	6	12	教育学専攻	12	24
日本文学専攻	8	16	舞踏教育学専攻	10	20
			計	64	128

4. 授業科目履修方法および課程の修了

(1) 学生は2年以上在学し、それぞれの専攻課程の授業科目について30単位以上履修しなければならない。

ただし、専攻課程担当の指導教官が当該学生の研究上特に必要と認めた場合に限り、他の専攻課程、他研究科および学部の授業科目を指定して履修させ、これを修士課程の単位とすることができる。

(2) 課程の修了には、2年以上在学し、所要の単位を修得し、かつ学位論文を提出して最終試験に合格しなければならない。

5. 学位授与 本研究科において、課程を修了した者に対しては、文学修士の学位を授与する。

6. 専攻課程別主要授業科目・担当専任教官

専攻	主な授業科目	担当指導教官
哲学専攻	哲学特論・演習	教授 熊谷直男 助教授 土屋賢二
	倫理学特論・演習	教授 尾田幸雄 助教授 高島元洋
	美学・美術史特論・演習	教授 坂本満
	社会学特論・演習	教授 宮島喬 助教授 江原由美子

専攻	主な授業科目	担当指導教官
史 学 専 攻	日本史学特論・演習	教授 青木和夫 教授 大口勇次郎 助教授 安田次郎 助教授 小風秀雅
	東洋史学特論・演習	(未 定)
	西洋史学特論・演習	助教授 岸本美緒 教授 平野 孝 助教授 山本秀行
地 理 学 専 攻	人文地理学特論・演習	教授 井内 昇 助教授 栗原尚子
	自然地理学特論・演習	教授 浅海重夫 (未 定)
	地誌学特論・演習	教授 式 正英 助教授 内藤博夫
日 本 文 学 専 攻	上古中古文学特論・演習	助教授 平野由紀子
	中世近世文学特論・演習	教授 堤 精二 教授 三木紀人
	近代文学特論・演習	教授 浅井 清
	国語学特論・演習	教授 市川 孝 助教授 白藤禮幸
中 国 文 学 専 攻	中国文学特論・演習	教授 佐藤 保 (未 定)
	中国語学特論・演習	助教授 藤山和子 (未 定)
英 文 学 専 攻	英文学特論・演習	教授 外山滋比古 教授 野島秀勝 助教授 富山太佳夫
	米文学特論・演習	教授 酒本雅之 助教授 海老根静江
	英語学特論・演習	教授 宮川幸久 助教授 今西典子

専攻	主な授業科目	担当指導教官
教 育 学 専 攻	教育学特論・演習	教授 上野浩道
	教育史特論・演習	助教授 寺崎弘昭
	教育社会学特論・演習	(未 定)
	教育行政学特論・演習	教授 森 隆夫
	教育方法学特論・演習	助教授 宮原 修
	教育経営学特論・演習	(未 定)
	社会教育学特論・演習	教授 小川 剛
	博物館学特論・演習	助教授 鷹野光行
	文化人類学特論・演習	助教授 田中真砂子
	教育心理学特論・演習	教授 須賀哲夫 助教授 内藤俊史
舞 踊 教 育 学 専 攻	発達心理学特論・演習	教授 藤永 保 教授 春日 喬
	視聴覚教育学特論・演習	助教授 内田伸子
	舞踊教育学特論・演習	(未 定) 助教授 片岡康子
舞 踊 教 育 学 専 攻	遊戯学特論・演習	教授 加賀秀夫 助教授 石黒節子
	動作学特論・演習	教授 森下はるみ
	音楽学特論・演習	教授 大宮 誠
	演奏学特論・演習	教授 徳丸吉彦 助教授 遠藤秀一郎 助教授 林 廣子
関 連 科 目	独 文 学 特 論	教授 杉本正哉
	仏 文 学 特 論	教授 中川 信
		教授 石川 宏

**昭和63年度お茶の水女子大学大学院
理学研究科修士課程学生第2次募集要項**

1. 出願資格 下記該当の女子とする。

- (1) 大学を卒業した者及び昭和63年3月卒業見込の者
- (2) 文部大臣の指定した者
- (3) 外国の大学を卒業した者
- (4) 本学の大学院において、大学を卒業した者と同以上の学力があると認めたる者

2. 選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、学力検査（筆記試験・口述試験）、調査書等を総合して決定する。
- (2) 外国人学生の選抜は、本学大学院外国人学生規定による。

3. 募集人員及び学力検査

専攻名	募集人員	試験日時	試験科目
数 学	数名	2月1日(月)	一般・基礎教育科目 <small>(微積分 代数と幾何 位相空間)</small> 外国語 <small>(英・独・仏・露のうち から2カ国語を選択)</small> 専門科目 (数学) 口述試験
		9:20~10:50	
		11:00~12:30	
		13:30~15:30	
		16:30~	
物理学	数名	2月1日(月)	一般・基礎教育科目 (物理学) 外国語 <small>(英・独・仏・露のうち から2カ国語を選択)</small> 専門科目 (物理学) 口述試験
		9:20~10:50	
		11:00~12:30	
		13:30~15:30	
		16:30~	
化 学 化C (有機 化学) を除く	数名	2月1日(月)	※ 一般・基礎教育科目 <small>(化学及び 「物理学」 又は「生物 学」)</small> 専門科目 (化学)
		10:30~12:00	
		13:00~16:00	
		2月2日(火)	
		10:00~12:00	外国語 <small>(英・独・仏・露のうち から2カ国語を選択)</small> 口述試験
		13:30~	

※物理学又は生物学のうち1科目を選択すること。
ただし、志望区分「化F」志望者は第1志望、第2志望を問わず「物理学」を選択すること。

4. 出願期間

昭和63年1月8日(金)から1月14日(木)まで。
郵送する場合は、必ず書留で「大学院理学研究科入学願書」と朱書すること。(1月14日消印有効)

5. 出願手続

(1) 願書受付

- ア 場所 お茶の水女子大学理学部事務部
〒112東京都文京区大塚2丁目1番1号
電話：東京(03)943-3151(大代表)
- イ 時間 平日は午前9時から午後3時まで
土曜日は午前9時から11時30分まで

(2) 提出書類等

- ア 志願者名票、受験票及び履歴書(本学所定の用紙)
- イ 卒業(又は見込)証明書
- ウ 健康診断書(本学所定の用紙)
- エ 調査書(本学所定の用紙)
- オ 検定料 20,000円 現金又は郵便為替
- カ 受験承諾書 在職者及び他の大学の大学院在籍者は、所属長の承諾書を提出すること。
(様式随意)
- キ 返信用封筒 郵送の場合に限り、あて先を明記して、60円切手をはった定形郵便物封筒を同封する。

6. 合格者の発表

- (1) 2月6日(土)正午の予定。理学部1号館内公示板に掲示するとともに、合格通知書を送付する。
- (2) 入学手続関係書類は、昭和63年3月中旬に送付する。

7. 修了の条件及び学費

- (1) 修業年限は2年以上とする。
- (2) 総計30単位以上修得すること。
- (3) 課程の修了には前2項のほか、学位論文を提出して最終試験に合格することを必要とする。
- (4) 入学科 180,000円、授業料 年額 300,000円

8. その他

- (1) 出願後、書類の変更や検定料の払い戻しは行わない。
- (2) 出願書類等の請求は、あて先を明記し、70円切手をはった定形郵便物封筒を同封すること。(23.5cm×12cm)
- (3) 受験に関する問い合わせは、往復はがきによるか、返信用封筒(切手貼付)を同封し、必ず返信

先を明記すること。

9. 大学所在地案内

- 都営バス 大塚2丁目停留所前
- 地下鉄 丸の内線 茗荷谷駅から徒歩 約5分
- 地下鉄 有楽町線 護国寺駅(音羽口)から徒歩 約5分

昭和63年度お茶の水女子大学大学院
理学研究科(修士課程)各専攻課程の研究概要

1. 数学専攻課程

志望区分	担当教官	主な研究分野
数A (解析学)	教授 松田千鶴子 ※	常微分方程式論
	教授 沢島 侑子	関数解析
	教授 高村 幸男	関数解析
	助教授 渡辺ヒサ子	ポテンシャル論
	助教授 前田ミチエ	関数解析
数B (代数学)	教授 小山 敏子	群論
	助教授 藤原 正彦	数論、代数群
数C (幾何学)	教授 小川 洋輔	微分幾何
	助教授 塚田 和美	微分幾何

※本年度は研究指導は行わない。

2. 物理学専攻課程

志望区分	担当教官	主な研究分野
物A	助教授 菅本 晶夫	素粒子論
物B	教授 伊藤 敬	原子・分子の理論
物C	教授 橋爪 夏樹	統計力学 不可逆過程の理論
	教授 柴田 文明	
物D	助教授 太田 隆夫	物性理論
物E	教授 田中 翠	磁性体の構造と相転移 (メスバウア分光)
	教授 伊藤 厚子	ランダム磁性体の静的・動的構造 (メスバウア分光・磁化測定)
	教授 池田 宏信	平衡・非平衡系の相転移 (中性子散乱・磁化測定)
	助教授 富永 靖徳	誘電体・生体物質の構造とダイナミックス(光散乱分光)

3. 化学専攻課程

志望区分	担当教官	主な研究分野
(化A) 物理化学	助教授 大橋 裕二	X線解析による固相、結晶相の反応の研究
	助教授 今野美智子	生体物質の結晶構造及び反応機構の研究
(化B) 無機化学	教授 曾根 興三 ※	金属錯体の溶液化学的研究
	助教授 福田 豊	特殊な機能を持つ錯体の研究
(化D) 生物化学	教授 瀬野 信子	複合糖質(特にプロテオグリカン)の生化学的研究
	助教授 松本 勲武	生体物質間(特にレクチンと糖)の特異的相互作用
(化E) 分析化学	教授 富田 功	分析化学的に興味のある化学反応特にイオン交換反応の研究
	助教授 藤枝 修子	化学現象の計測に関する研究
(化F) 構造化学	教授 細矢 治夫	分子の電子構造、化学情報の研究

※本年度は研究指導は行わない。

○学位授与(課程博士)

人間環境学専攻 柳 梨 娜
 学術博士(甲第11号) 昭和62年9月30日授与

学位論文題目

コラーゲン生合成におけるアスコルビン酸の生理学的役割に関する研究

諸 報

○海外渡航

所属・職名	氏 名	渡 航 先 国	渡 航 目 的	期 間	渡航種別
理学部 助 教 授	山 下 貴 司	西ドイツ	国際植物学会議および国際寄生植物シンポジウムに出席・講演	62. 7. 22～ 62. 8. 15	研 修
理学部 教 授	小 山 敏 子	オーストラリア	アーベル群に関するパース会議に出席及び研究情報交換のため	62. 8. 8～ 62. 8. 18	"
理学部 助 教 授	大 橋 裕 二	オーストラリア	国際結晶学会への出席と講演発表	62. 8. 6～ 62. 8. 21	"
文教育学部 教 授	小 風 秀 雄	連合王国	日本学術振興会国際共同研究による海外史料の調査・収集	62. 7. 27～ 62. 8. 22	出 張
理学部 教 授	田 中 翠	オーストラリア	メスバウアー効果応用国際会議に出席・講演討論のため	62. 8. 11～ 62. 8. 27	研 修
理学部 助 手	森 本 せ っ	オーストラリア	メスバウアー効果応用国際会議に出席・講演討論のため	62. 8. 11～ 62. 8. 27	"
文教育学部 講 師	宮 尾 正 樹	中国	中国語教育関係高等教育機関・研究所等の視察及び関係者との意見交換	62. 8. 17～ 62. 8. 30	出 張
大学院人間 文化研究科 助 手	鳥 養 映 子	カナダ	直流状高強度ミュオンビームによる物性実験	62. 8. 21～ 62. 9. 1	研 修
文教育学部 助 教 授	秋 山 光 文	インド	「インド祭」の一環である「インド美術展」(仮称)に関する出品作の選択及び協議のため	62. 8. 25～ 62. 9. 5	出 張
理学部 助 教 授	芦 原 坦	連合王国、西ドイツ、東ドイツ、デンマーク	植物の代謝調節に関する学会発表・討論および研究のため	62. 7. 17～ 62. 9. 7	研 修
文教育学部 教 授	坂 本 満	西ドイツ、フランス	美術作品資料調査	62. 8. 21～ 62. 9. 8	"
家政学部 助 教 授	本 間 清 一	フランス、スイス	褐変反応の調査研究	62. 8. 24～ 62. 9. 9	出 張
理学部 助 手	佐 藤 浩 史	西ドイツ、連合王国、アメリカ	第15回電子原子衝突国際会議および日米科学協力事業「多価イオンの関与する反応性過程と非弾性過程の理論的研究」	62. 7. 12～ 62. 9. 10	"
理学部 助 手	堀 佳也子	フランス、スウェーデン	第1回強誘電性液晶に関する国際シンポジウムに出席・研究発表し、並びに界面化学研究所にて見学討論を行うため	62. 9. 16～ 62. 9. 29	研 修
文教育学部 助 教 授	片 岡 康 子	アメリカ	研究資料収集	62. 9. 18～ 62. 10. 1	"

所属・職名	氏名	渡航先国	渡航目的	期間	渡航種別
家政学部 教授	荒川信彦	フィンランド、 スウェーデン、 デンマーク、 西ドイツ、スイ ス、アメリカ	食肉蛋白質の研究および栄養学との 関連に関する研究・実験討論・資料 収集を行うため（文部省短期在外研 究員）	62. 8. 5～ 62. 10. 5	出張
理学部 助手	大島裕子	アメリカ、カ ナダ、連合王 国、フランス	河川・水に関する情報の展示技術及 び内容の海外調査	62. 9. 26～ 62. 10. 10	研修

○研 修

名 称	実施期日	対 象 者	修 了 者	主 催
昭和62年度関東甲信越地区 国立学校等係長研修	昭和62年 9月1日 ～ 9月4日	(1)係長又は、係長相当の職 にある者 (2)年齢50才以下の者 (3)勤務成績が優秀な者	施設課工営係長 浅田常明 入学主幹入試・ 一般教育係長 齊藤 実 厚生課学寮係長 中島武幸	文部省及び 東京外国語大 学、東京医科 歯科大学

○健康診断

事 項	実施期日	対 象 者	受 診 者 数	実施場所
昭和62年度人間ドック	昭和62年 7月1日 ～ 9月30日	満35歳（昭和62年4月1日 現在）以上の共済組合員 （任意・継続組合員を含 む）及びその被扶養者であ る配偶者	105人 内訳1泊2日コース 30人（4） 日帰りコース 75人（13） ※（ ）内配偶者	平塚胃腸クリ ニック 虎の門病院
昭和62年度職員特別定期 健康診断（第一次）	昭和62年 9月24日	自動車運転手	3人	保健管理セン ター

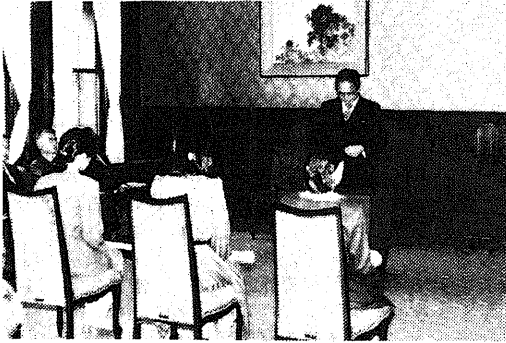
○レクリエーション行事

1. 鑑 賞

行 事 名	実 施 日 時	参加者数	実 施 場 所
昭和62年度映画鑑賞（第1回） 題名「ビバリーヒルズコップ2」、 「漂流教室」、「プロジェクトA2」、 「ラッコ物語」、「トットチャンネル」、 「ハチ公物語」、「男はつらいよ知床 慕情」、「ジョーズ87」	昭和62年7月24日～8月31日	50人	都内近郊映画館

○昭和62年9月卒業式及び学位記授与式について
 9月30日(水) 大会議室において卒業式及び学位記授与式が挙行された。

卒業	文教育学部	1名
修了	家政学研究科(修士)	1名
	大学院人間文化研究科(博士)	1名



○マカウ政府教育司小学師範学校一行の来学について

10月6日(火) マカウ政府教育司小学師範学校一行が来学し、附属幼稚園の幼児教育現場を視察した。
 また、一行は、附属小学校を見学の後、第一会議室で幼児教育等について関係教官と懇談した。

○新任者住所

○職員の住所等変更

日 誌 (62. 8. 16~62. 10. 15)

- 8月20日(木) 大学主催の企業説明会(20日~9月1日)
- 21日(金) 昭和63年度大学入学者選抜共通第1次学力試験の実施担当者会議(第1回)及び情報処理連絡協議会(於大学入試センター)
- 24日(月) 公開講座受講申し込み受付(24日~28日)
- 28日(金) 大学院理学研究科入学試験願書受付(28日~9月3日)
- 9月1日(火) 附属小学校・中学校・高等学校始業式
- 2日(水) 教育実習開始(附属中・高等学校)
- 7日(月) 関東甲信越地区臨時国立大学長会議(於如水会館)
- 8日(火) 夏期休業終
- 9日(水) 教務・一般教育合同委員会、教務委員会、大学院人間文化研究科会議
- 10日(木) 入学者選抜方法研究委員会、大学院理学研究科入学試験(10日・11日)、附属幼稚園始業式

- 11日(金) レクリエーション運営委員会、学寮委員会、学寮協議会、附属図書館運営委員会
- 14日(月) 部局長会議
- 16日(水) 各学部教授会、各研究科委員会、大学院家政学研究科入学志願者受付(16日～22日)、附属学校教育研究委員会
- 17日(木) 一般教育委員会、大学院理学研究科入学試験合格者発表、附属学校委員会、教育実習終了(附属中・高等学校)
- 19日(土) 公開講座、附属高等学校輝鏡祭(19日・20日)
- 21日(月) 人事院給与簿監査(人事院事務総局)、入学者選抜方法研究委員会
- 22日(火) 部局長会議、将来構想検討委員会
- 24日(木) 評議会、前学期末試験(24日～30日)
- 25日(金) 第78回東京地区国公立大学厚生補導部課長会議(於東京医科歯科大学)、昭和63年度教育実習担当者事務説明会、昭和62年度教育職員免許状一括申請に伴う事務説明会(於都立教育研究所)
- 26日(土) 公開講座、附属中学校生徒祭(26日・27日)
- 28日(月) 関東甲信越地区臨時学長会議(於竹橋会館)、附属学校委員会
- 29日(火) 教育実習専門委員会、附属小学校運動会
- 30日(水) 昭和62年度9月卒業式・学位記授与式、昭和62年度関東C地区国立学校事務電算化協議会(於東京工業大学)、生活環境研究センター運営委員会、附属学校教育研究委員会
- 10月1日(木) 秋期休業(1日～7日)、第23回国立15大学長懇談会(1日・2日於東京水産大学)、昭和62年度外国人留学生見学旅行(1日～3日於新潟県佐渡島)、附属学校委員会
- 3日(土) 公開講座
- 4日(日) 昭和62年度秋季臨海・臨湖実験所長会議(4日～6日於新潟大学理学部

附属佐渡臨海実験所)

- 5日(月) 入学者選抜方法研究委員会、外国人留学生委員会
- 6日(火) マカウ政府教育司小学師範学校視察団来学、教育実習開始(附属幼稚園)
- 7日(水) 第25回全国厚生補導研究集会(7日～9日於徳島大学)、科学研究費補助金公募要領説明会(於東京大学)、教務委員会、大学院人間文化研究科会議
- 8日(木) 後期授業開始、大学院家政学研究科(第1次募集)入学試験、小石川地区自衛消防隊訓練審査会(於小石川消防署)
- 9日(金) 学生委員会、学生会館運営委員会、学寮委員会、学寮協議会
- 10日(土) 附属中学校体育大会
- 11日(日) 附属幼稚園運動会
- 13日(火) 部局長会議、第70回関東甲信越地区国立学校等施設部課長会議(13日、14日於千葉県国民宿舎九十九里センター)、入試委員会
- 14日(水) 各学部教授会、各研究科委員会、留学生担当者研修会(14日～16日於国立婦人教育会館)、学生部長候補者選挙
- 15日(木) 昭和62年度職員一般定期健康診断(15日・16日)、大学院家政学研究科(第1次募集)入試合格者発表、第8回全国国立大学学生部長協議会(15・16日於富士研修所)

第3回職員文化祭

開催期間 11月24日(火)
 }
 11月27日(金)

開催場所 文教育学部第一会議室